

サステナビリティ

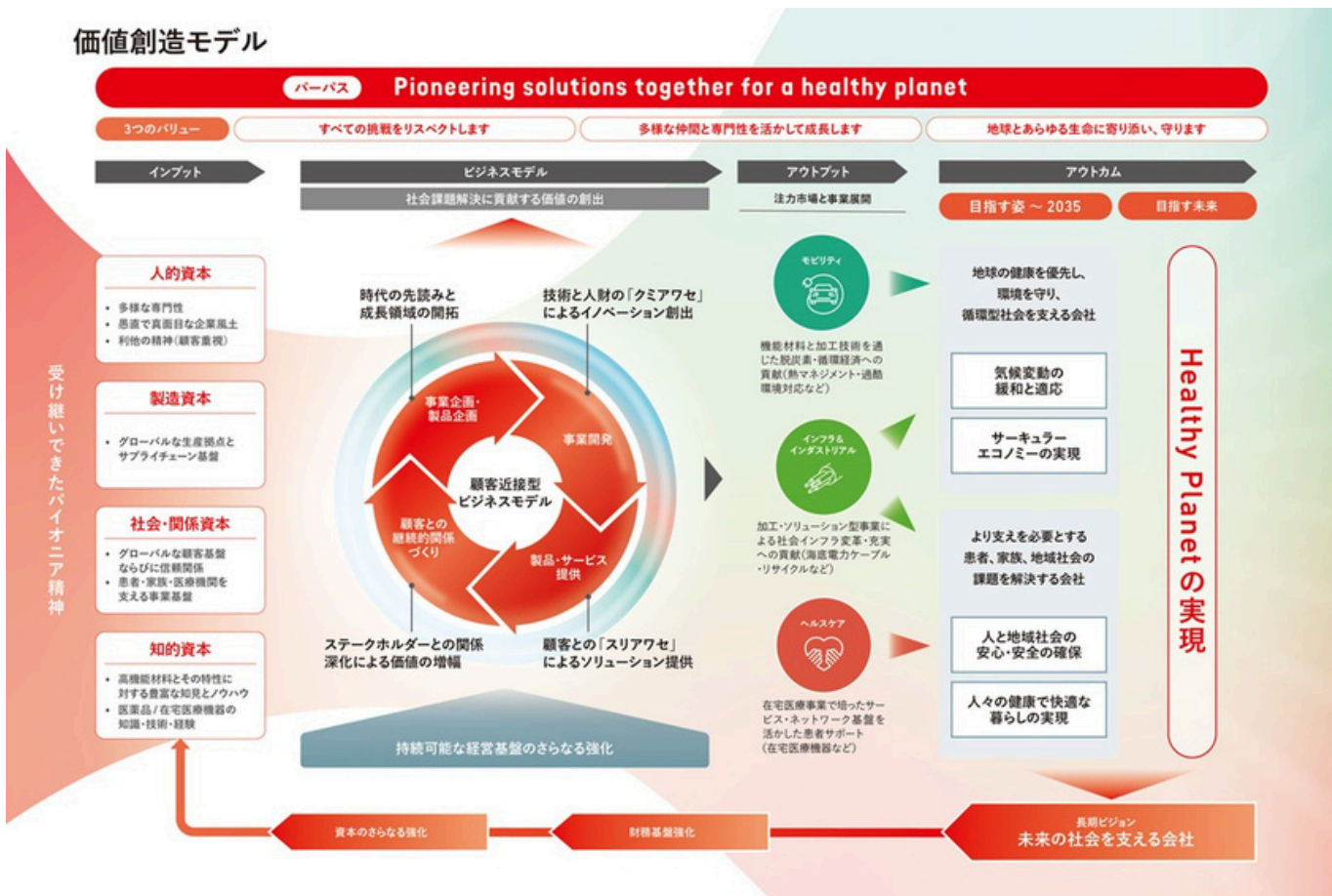
帝人グループの価値創造

帝人グループは、社会のニーズや課題を先取りして継続的にポートフォリオを変革し、人々の健康で快適な暮らしの実現に向けて成長を続けてきました。今後も長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」の実現に向け、新たな価値創造に挑戦し続けていきます。

事業ポートフォリオ変革と価値創造の軌跡（統合報告書）

価値創造モデル

帝人グループは、創業以来受け継いできたパイオニア精神をもとに、変革と挑戦を重ねてきました。2024年からは新たなパーパス「Pioneering solutions together for a healthy planet」を軸に、3つのバリューを重視し、長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」の実現を目指しています。これまで培ってきた4つの経営資本（人的資本、製造資本、社会・関係資本、知的資本）を活かし、技術と人材の「クミアワセ」によるイノベーション創出や、顧客との「スリアワセ」によるソリューション提供等を通じて、顧客課題に応える価値やサービスを提供する顧客近接型ビジネスモデルを展開し、社会課題の解決に貢献します。今後「モビリティ」「インフラ＆インダストリアル」「ヘルスケア」の3つの注力市場を中心に事業展開を行い、社会課題解決に貢献することで、"Healthy Planet"の実現と、帝人グループ自身の財務基盤や経営資本の強化を通じた企業価値の向上を目指していきます。



顧客満足度調査

帝人グループでは、特定の事業において顧客満足に関する調査を毎年実施しています。今後も顧客や患者さんの困りごとに真摯に向き合い、高度化するニーズへの提案力にさらに磨きをかけていきます。